



支援します！がん患者さんの仕事と治療の両立

現在日本では生涯のうちに2人に1人ががんにかかり、そのうち3人に1人は就労が可能な年齢であり、治療しながら働く患者さんが増えてきています。

国は適切な治療を受けながら生き生きと働き、安心して暮らせることを目標に、治療と仕事の両立に向けたモデル事業を昨年度から始めています。

それにともない、当院では『がん患者及び脳卒中患者の仕事と治療の両立支援モデル事業』のうち、がん患者さんを対象に取り組んでいます。

「仕事と治療の両立支援」とは、両立支援コーディネーターの研修を受講した相談員が、患者さんごとの治療と仕事の両立に向けたプランの作成、主治医や企業と相談しながら職場復帰計画を作成し、円滑な職場復帰をサポートする支援です。

がんと診断されても、すぐに仕事を辞めないでください！治療と仕事を両立していけるようにサポートしていきますので、まずはがん相談支援センターにご相談ください。

また他にも就労支援プログラムとして“ワーキング・サポート”を年間4コース開催しています。就労上の問題を看護師、医療ソーシャルワーカー（MSW）、社会保険労務士と相談する患者勉強会です。問題を整理し就労継続、休職、復職、求職に向けて、それぞれ一人ひとりがご自身にとって適切な方法やワークライフバランスを見出せるようなサポートを心がけています。



次回 9月ワーキングサポート（仕事に関する相談・勉強の会）
9月3日（火）、10日（火）、17日（火）
18：00～19：00【参加費無料】
お問い合わせは、がん相談支援センターまで

がん患者セミナーでリハビリ！



7月26日（金）にがん患者セミナー&カフェを開催しました。今回は「がん患者さんのリハビリ～動ける体を維持するために～」をテーマに、当院の理学療法士が講義を行いました。患者さん、ご家族が10名参加されました。なぜ運動した方がいいのか、どんな運動をどのくらいすればいいのかについて、実際に体を動かしながら具体的に教えていただきました。また、『リハビリ』という訓練と思わず、日々の動作にストレッチを加えるだけでも効果が出るという事を教えてくださいました。参加者からは「参考にになりました」「分かりやすかった」という感想をいただき、大変好評でした。



次回 患者セミナー&カフェ 10月25日（金）14：00～15：30
「がんとお金 ～治療中の家計を考える～」
講師：NPO法人 がんと暮らしを考える会 看護師 ファイナンシャルプランナー

日本大学医学部附属板橋病院 がん相談支援センター

東京都板橋区大谷口上町30-1 電話3972-0011（直通） 3972-8111（代表）内線3169

相談対応時間 **8：30～12：00, 13：00～16：00**

予約受付時間 8：30～16：30